

2024年3月期 第2四半期
決算説明資料

2023年10月27日
神奈川中央交通株式会社

2024年3月期 第2四半期 決算概要



2024年3月期第2四半期 トピック

- ◆ 2023年7月に、乗合バス事業の全路線(横浜市均一運賃区間等を除く)にて運賃改定を実施

2024年3月期第2四半期 決算実績

【対前年】

- ◆ 売上高は、旅客自動車事業や自動車販売事業が牽引し、対前年増収(+13.6%)
 - ・ 新型コロナウイルス感染症の5類移行による旅客需要の改善や、運賃改定効果が寄与
 - ・ 半導体の供給不足解消によりメーカーの生産が回復し、トラックを中心に新車販売台数が増加
- ◆ 営業利益は、増収により増益(+52.2%)。全セグメントで増益
- ◆ 各段階利益で増益
 - ・ 経常利益(+47.5%)、親会社株主に帰属する四半期純利益(+32.4%)
 - ・ 特別損失にて、バス営業所や賃貸施設の建替工事に伴う撤去費用等を計上

【対予想】

- ◆ 2023年4月の期初予想値および9月の修正予想値のいずれも上回り、増収増益

2024年3月期 連結業績予想・配当予想の見通し

連結業績予想・配当予想ともに2023年4月の期初予想値を据え置き

- ◆ 連結業績予想 …… 概ね計画通りに推移
- ◆ 配当予想 …………… 年間配当金は一株当たり40円を予定

(単位:百万円)

	2024年3月期 第2四半期	2023年3月期 第2四半期	増減
売上高	56,885	50,091	6,794 (13.6%)
旅客自動車事業	27,302	24,794	2,508
不動産事業	2,833	3,057	△ 224
自動車販売事業	16,953	12,726	4,226
その他の事業	14,263	13,423	840
調整額	△ 4,467	△ 3,910	△ 556
営業利益	3,836	2,520	1,316 (52.2%)
旅客自動車事業	1,340	397	943
不動産事業	1,416	1,415	0
自動車販売事業	749	483	265
その他の事業	461	278	183
調整額	△ 131	△ 54	△ 76
経常利益	4,013	2,720	1,292 (47.5%)
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,564	1,937	627 (32.4%)
1株当たり四半期純利益	209.01円	157.90円	51.11円
減価償却費	2,604	3,012	△ 408
EBITDA(営業利益+減価償却費)	6,440	5,532	907

2024年3月期 第2四半期業績予想 (2023年4月公表値)	増減
53,100	3,785 (7.1%)
26,600	702
2,750	83
13,820	3,133
14,150	113
△ 4,220	△ 247
2,050	1,786 (87.1%)
250	1,090
1,210	206
200	549
520	△ 58
△ 130	△ 1
2,060	1,953 (94.8%)
1,250	1,314 (105.2%)
101.86円	107.15円

(単位:百万円)

	2024年3月期 第2四半期	2023年3月期 第2四半期	増減	摘要
営業外収益	397	416	△ 18	助成金収入△40
営業外費用	220	215	5	
特別利益	61	3	58	補助金収入+36 固定資産売却益+5
特別損失	332	41	291	固定資産除却損+122 減損損失+118

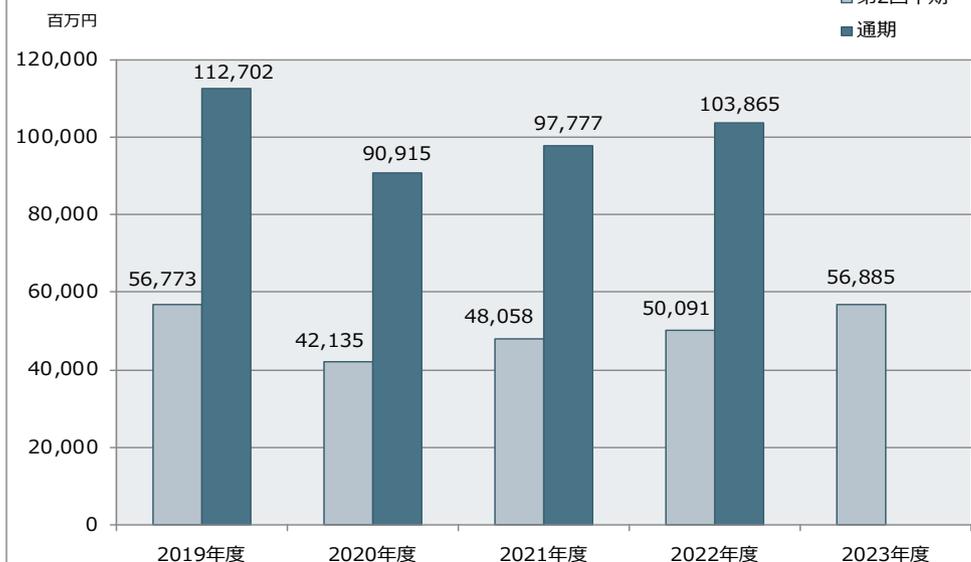
(単位:百万円)

	2024年3月期 第2四半期	2023年3月期	増減	摘要
流動資産	26,915	25,205	1,709 (6.8%)	商品及び製品+1,996
固定資産	127,851	125,363	2,488 (2.0%)	投資有価証券+4,118 有形固定資産△1,602(減価償却累計額他)
資産合計	154,767	150,568	4,198 (2.8%)	
流動負債	42,752	43,452	△ 700 (△ 1.6%)	短期借入金△2,797 その他流動負債+2,481(前受収益他)
固定負債	53,698	54,236	△ 537 (△ 1.0%)	長期借入金△976
負債合計	96,451	97,689	△ 1,237 (△ 1.3%)	
純資産合計	58,315	52,879	5,435 (10.3%)	その他有価証券評価差額金+2,872 利益剰余金+2,319
負債純資産合計	154,767	150,568	4,198 (2.8%)	
1株当たり純資産額	4,353.23円	3,930.67円	422.56円	
自己資本比率	34.5%	32.0%	2.5P	
有利子負債残高 (借入、社債及びリース)	54,354	59,143	△ 4,789	借入金△3,773 リース債務△1,015

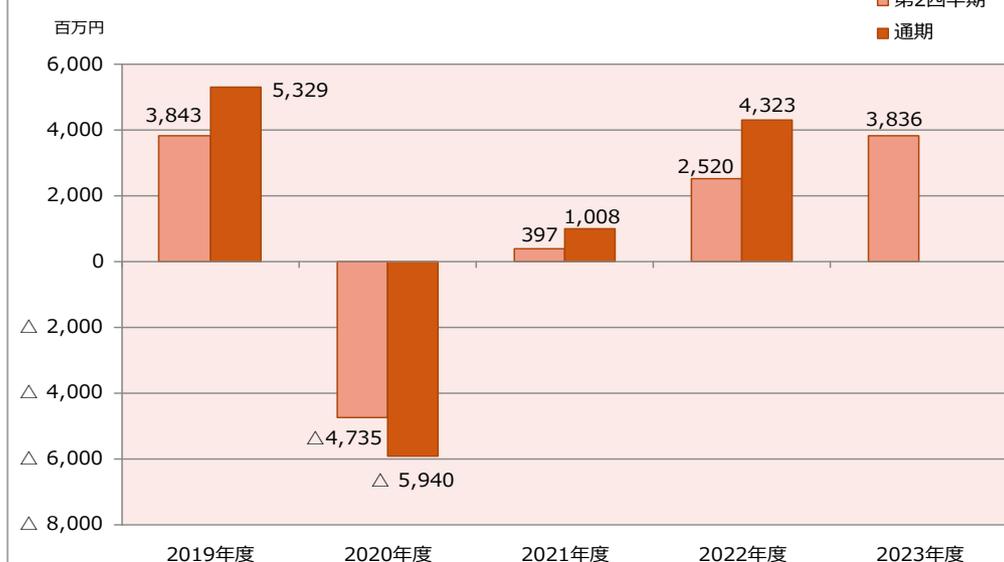
(単位:百万円)

	2024年3月期 第2四半期	2023年3月期 第2四半期	増減	摘要
営業キャッシュ・フロー	6,562	5,384	1,177 (21.9%)	税金等調整前四半期純利益+1,059 売上債権の増減額+238
投資キャッシュ・フロー	△ 1,651	△ 3,658	2,007 (54.9%)	固定資産の取得による支出+1,997
財務キャッシュ・フロー	△ 4,742	△ 1,789	△ 2,953 (△ 165.1%)	短期借入金の純増減額△3,603 長期借入れによる収入+800
現金及び現金同等物の増減額	168	△ 63	231 (365.0%)	
現金及び現金同等物の期末残高	2,789	3,341	△ 551 (△ 16.5%)	
フリーキャッシュ・フロー	4,911	1,725	3,185 (184.6%)	

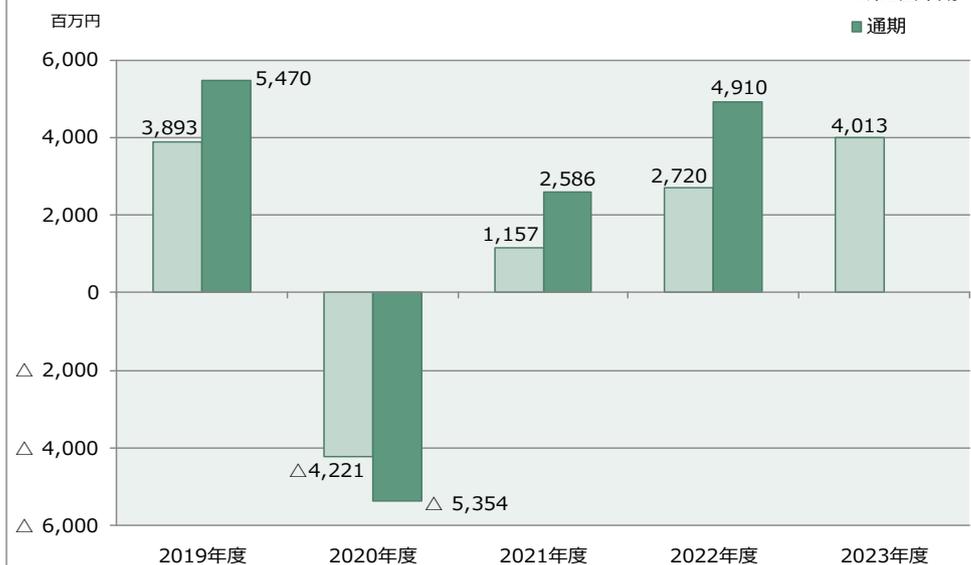
売上高



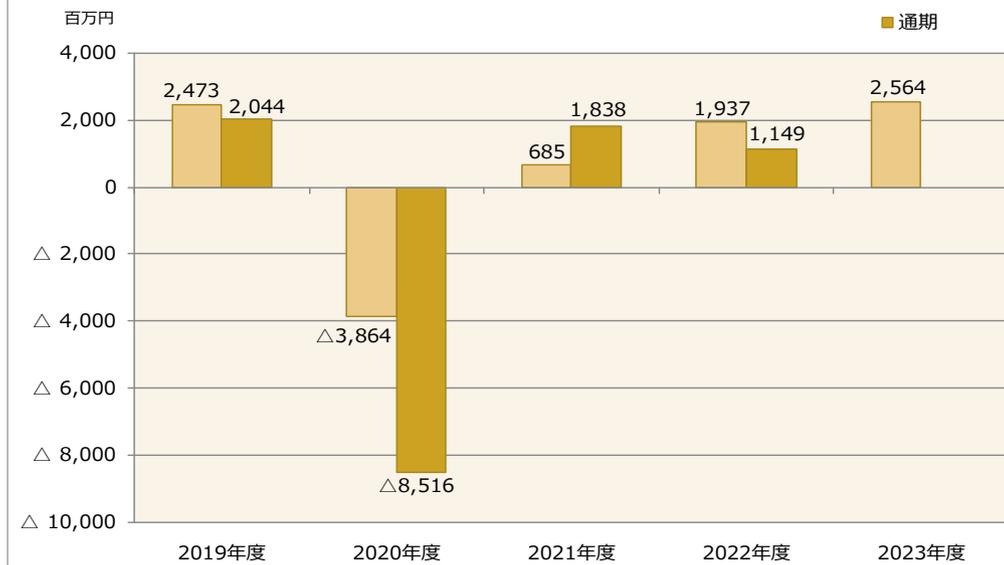
営業利益



経常利益



親会社株主に帰属する四半期純利益



神奈川中央交通グループ	子会社18社、関連会社3社
うち 連結子会社	18社
持分法適用会社	2社 (大山観光電鉄(株)、(株)小田急保険サービス)

〈主な連結会社〉

- ◆ 旅客自動車事業
神奈川中央交通(株)、神奈中タクシー(株)、神奈中観光(株)
- ◆ 不動産事業
神奈川中央交通(株)、神奈中タクシー(株)、神中興業(株)
- ◆ 自動車販売事業
神奈川三菱ふそう自動車販売(株)、神奈中相模ヤナセ(株)
- ◆ その他の事業
神奈川中央交通(株)、(株)神奈中商事、(株)神奈中スポーツデザイン、
(株)アドベル、(株)神奈中情報システム、横浜ビルシステム(株)

(単位:百万円)

	2024年3月期 第2四半期	2023年3月期 第2四半期	増減	摘要	2024年3月期 第2四半期業績予想 (2023年4月公表値)	増減
売上高	27,302	24,794	2,508 (10.1%)	乗合バス事業+2,174 貸切バス事業+104 タクシー事業+229	26,600	702 (2.6%)
営業利益	1,340	397	943 (237.4%)	乗合バス事業+700 貸切バス事業+29 タクシー事業+212	250	1,090 (436.1%)

【対前年】

乗合バス事業は、乗務員の待遇改善を実施し人件費が増加したものの、旅客需要の改善や、運賃改定効果が寄与し、増収増益
 貸切バス事業は、旅行需要が改善したことや、前期に獲得した契約輸送が通期寄与したことにより増収増益
 タクシー事業は、夜間を中心に旅客需要が改善したことにより増収増益

【対予想(2023年4月公表値)】

乗合バス事業は、定期券利用を中心に旅客需要が想定を上回り増収増益
 貸切バス事業は、教育旅行の需要が継続しているものの、企業等の一般団体旅行の回復に遅れがみられ減収減益
 タクシー事業は、夜間を中心に旅客需要が改善したことにより増収増益

※参考 乗合バス事業輸送人員

(単位:百万人)

	2024年3月期 第2四半期	2023年3月期 第2四半期	増減
定期外	71	69	2 (3.5%)
定期	32	28	3 (13.3%)
合計	104	97	6 (6.4%)

(単位:百万円)

	2024年3月期 第2四半期	2023年3月期 第2四半期	増減	摘要	2024年3月期 第2四半期業績予想 (2023年4月公表値)	増減
売上高	2,833	3,057	△ 224 (△ 7.3%)	賃貸事業+159 分譲事業△384	2,750	83 (3.0%)
営業利益	1,416	1,415	0 (0.1%)	賃貸事業+77 分譲事業△76	1,210	206 (17.1%)

【対前年】

賃貸事業は、前期に開業した新規賃貸物件が通期寄与したことにより増収増益
分譲事業は、分譲マンションが前期に完売したことにより減収減益

【対予想(2023年4月公表値)】

賃貸事業は、新規賃貸物件における賃料増額や、各賃貸施設の修繕費が減少したことなどにより増収増益
分譲事業は、戸建および宅地の販売件数が増加したことにより増収増益

(単位:百万円)

	2024年3月期 第2四半期	2023年3月期 第2四半期	増減	摘要	2024年3月期 第2四半期業績予想 (2023年4月公表値)	増減
売上高	16,953	12,726	4,226 (33.2%)	商用車販売事業+3,486 輸入車販売事業+739	13,820	3,133 (22.7%)
営業利益	749	483	265 (54.8%)	商用車販売事業+269 輸入車販売事業△3	200	549 (274.5%)

【対前年】

商用車販売事業は、半導体の供給不足解消によりメーカーの生産状況が回復したことで、トラックを中心に新車販売台数が増加し、増収増益
 輸入車販売事業は、高価格帯の販売台数が増加したことにより増収

【対予想(2023年4月公表値)】

商用車販売事業は、トラックの販売台数や車両整備台数が増加したことにより増収増益
 輸入車販売事業は、新車販売において販売台数が減少したものの、販売単価が増加し増収増益

※参考 新車販売台数

(単位:台)

	2024年3月期 第2四半期	2023年3月期 第2四半期	増減
トラック	1,036	685	351 (51.2%)
バス	53	34	19 (55.9%)
輸入車	256	241	15 (6.2%)

(単位:百万円)

	2024年3月期 第2四半期	2023年3月期 第2四半期	増減	摘要	2024年3月期 第2四半期業績予想 (2023年4月公表値)	増減
売上高	14,263	13,423	840 (6.3%)	飲食・娯楽事業+350 情報サービス事業+332 商用車架装事業+186	14,150	113 (0.8%)
営業利益	461	278	183 (65.9%)	情報サービス事業+98 飲食・娯楽事業+45 商用車架装事業+11	520	△ 58 (△ 11.2%)

【対前年】

飲食・娯楽事業は、前期に営業譲受した「ドトールコーヒーショップ」の店舗が通期寄与したことなどにより増収増益
 情報サービス事業は、バス車載器の販売が増加したことなどにより増収増益
 商用車架装事業は、メーカーの生産台数が回復し、受注が増加したことなどにより増収増益

【対予想(2023年4月公表値)】

流通事業は、燃料販売単価の上昇や空調設備工事の受注が増加したことなどにより増収増益
 ビル管理事業は、設備更新工事を新規受注したことなどにより増収増益
 資源活生事業は、取引先におけるリサイクル品の需要が低下したことにより減収減益

2024年3月期 業績予想 (2023年4月27日公表値)

(単位:百万円)

	2024年3月期 業績予想	2023年3月期	増減
売上高	109,500	103,865	5,634 (5.4%)
旅客自動車事業	53,860	49,236	4,623
不動産事業	7,090	5,907	1,182
自動車販売事業	29,140	29,022	117
その他の事業	29,890	27,871	2,018
調整額	△ 10,480	△ 8,173	△ 2,306
営業利益	4,790	4,323	466 (10.8%)
旅客自動車事業	1,370	633	736
不動産事業	2,420	2,499	△ 79
自動車販売事業	380	723	△ 343
その他の事業	1,040	684	355
調整額	△ 420	△ 217	△ 202
経常利益	4,770	4,910	△ 140 (△ 2.9%)
親会社株主に帰属する当期純利益	3,040	1,149	1,890 (164.5%)
1株当たり当期純利益	247.73円	93.65円	154.08円
減価償却費	5,590	5,873	△ 283
資本的支出	14,210	8,793	5,416
EBITDA(営業利益+減価償却費)	10,380	10,197	182

※2023年4月公表の業績予想から修正してありません。

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

<お問い合わせ先>

神奈川中央交通株式会社 経営戦略部 IR担当 TEL:0463-22-8894